



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

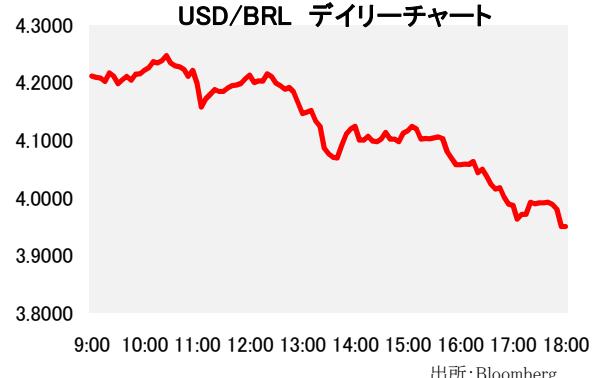
1. マーケット・レート

			9月18日	9月21日	9月22日	9月23日	9月24日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9450	3.9850	4.0500	4.1780	3.9500	-0.2280
	BRL/JPY	Spot	30.42	30.25	29.67	28.79	30.50	+1.71
	EUR/USD	Spot	1.1302	1.1190	1.1127	1.1183	1.1206	+0.0023
	USD/JPY	Spot	120.00	120.57	120.16	120.26	120.30	+0.04
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14.698	14.790	14.991	15.499	14.420	-1.079
	Future	1Year(p.a.)	15.405	15.546	15.669	16.224	14.790	-1.434
On-shore	6MTH(p.a.)	3.116	2.944	3.142	2.979	2.833	-0.146	
	USD	1Year(p.a.)	4.297	3.989	4.112	4.004	3.928	-0.076
株式	Bovespa指数		47,264	46,590	46,265	45,340	45,292	-48
CDS	CDS Brazil 5y		396.53	427.67	462.50	482.04	482.84	+0.79
商品	CRB指数		194.184	196.846	194.819	192.376	193.581	+1.20

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

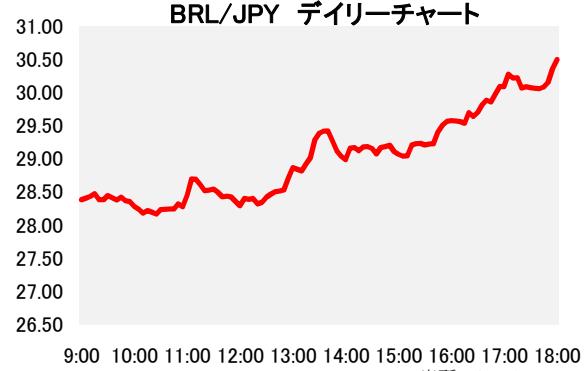
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV消費者信頼感	--	76.3	80.6
失業率	7.7%	7.6%	7.5%
長期レート	7.0%	7.0%	6.5%
(独)IFO企業景況感指数	107.9	108.5	108.4
(米)シカゴ連銀全米活動指数	0.24	-0.41	0.51
(米)新規失業保険申請件数	272K	262K	264K
(米)耐久財受注(前月比)	-2.3%	-2.0%	1.9%
(米)新築住宅販売件数	515K	552K	522K



3. 要人コメント

トニビニ伯中銀総裁	伯中銀は金利据え置きの方針を維持し、14.25%の現行水準を長期に渡って維持する。金利市場は金融政策の先導とはならない。中銀はあらゆる手段を使ってレアルの変動を抑制する。
-----------	---



4. トピックス

- 本日のレアルは4.1790で寄り付いた。朝方には伯中銀が前日発表した通り1億ドルのドル売りスワップ入札を行ったが、レアル売りは収まらなかった。中銀がレアル安抑制のために利上げを余儀なくされるとの見方から、伯短期金利が上昇しボベスパ指数が急落すると、レアルは史上最高値となる4.2470を示現した。その後のトニビニ総裁コメントで金利市場が急反落すると株式市場が反発し、レアルも急反発した。朝方のパニック的なレアル売りの反動で4.05台まで上昇し、一旦は落ち着いたが、夕方には伯中銀が明日も1億ドルのドル売りスワップ入札を実施すると発表し、レアルは再び上昇した。引けにかけて本日の高値となる3.9480を示現し、結局3.9500でクローズした。一日の安値から高値への上昇率は7%を超える大相場となった。
- レアルの金利先物市場では2017年1月限が朝方に前日引け値から80bps上昇し、サーキットブレーカーが発動した。しかし、トニビニ伯中銀総裁の上記発言を受けて利上げ観測が後退すると、金利先物市場が急落し、同限月ものは夕方にはレンジの下限に抵触して再びサーキットブレーカーが発動した。ボベスパ指数は朝方には前営業日比2.6%急落したが、午後に入ってプラスに転じ、結局ほぼ前日引けと同じ水準でクローズ。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の領布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。